

文教厚生委員会

委員長 松本 均

当委員会では、年間テーマである「掛川市の待機児童の現状と対策」について、議員間や当局を交えて意見交換を行いました。

委員会の一年間の活動の中で、知り得た内容や視察での知識、子育て中の若い夫婦の要望や、市内9会場で開催された議会報告会の中で出た質問や意見またアンケート等で多かった内容を参考に、①保育士確保について、②保育所整備について、2つの話題にしばり、話し合いました。

当局より、次年度の入園予測者数の説明があり、今年度当初国定義では、46人の待機児童が出ているため、今後の対策として、保育士の育成と再雇用制度の充実を進

めていく事や保育士の給与など、雇用環境について意見が出ました。また、認可保育所の整備や企業内保育所の推進など、保育所の環境整備について話し合いました。

少しでも、待機児童の解消に繋がるように、委員会としては、当局の政策について協力していく事とし、閉会しました。

今後も当委員会は、子育て中の若い夫婦の意見を聴きに、出向いて行きたいと考えています。



あいら 鹿児島県始良市議会では子育て基本条例を視察



熊本市議会では待機児童ゼロ政策を視察



島田市の子ども館を視察



子育て世代の方と意見交換会を開催